

緑地保全等事業計画書

事業主体：相模原市

様式1 緑地保全等事業計画総括表

都府県名	神奈川県	市町村名	相模原市	事業主体	市
------	------	------	------	------	---

緑の基本計画等	名称	策定(予定)時期
	さがみはら・みどりの基本計画	平成8年度

特別緑地保全地区の箇所数及び指定面積		
現 状 (H19 末 現 在)	4 箇所	186.9 ha
計 画 期 間 目 標 (H24 末)	5 箇所	195.4 ha
長 期 目 標 (H27 末)	6 箇所	202.4 ha

緑の現状及び計画期間における保全の方針	特別緑地保全地区の指定に関する方針
<p>(現状) 特別緑地保全地区面積 186.9 ha (うち近郊緑地特別保全地区 177.0 ha) 風致地区 0.0 ha 都市計画区域内の緑被率 58.0 % 「ふれあいの森」面積 4.3 ha 「市民緑地」面積 1.8 ha</p> <p>特別緑地保全地区を中心として、市民緑地制度、市保存樹林制度等を活用し、民有地におけるみどりの保全を推進する。 また、特別緑地保全地区における、土地所有者からの「買入申出」に迅速に対応できるよう努め、申出から概ね3年程度で対応することを目標とし、買い入れた土地については、良好に保全することを基本とすると共に、市民利用や維持管理への参加などを推進する。 さらに、県有地についても良好な緑地環境が保たれるよう、神奈川県と連携していく。</p>	<p>市街化調整区域に残されている良好な樹林地のうち、法的担保性の無い緑地について、積極的に特別緑地保全地区に指定するとともに、市街地の貴重な樹林地であり、市で指定を行っている「ふれあいの森」について、特別緑地保全地区への指定を推進する。 また、相模原近郊緑地保全区域のうち、特に重要な緑地帯を構成している区域について、近郊緑地特別保全地区として都市計画決定をし、保全を図る。</p>

計画事業費及び国費 (千円)						
区分	緑地保全事業		近郊緑地保全事業		計	
	事業費	国費	事業費	国費	事業費	国費
土地買入れ	240,000	80,000	3,175,000	1,746,250	3,415,000	1,826,250
施設整備	0	0	0	0	0	0
計	240,000	80,000	0	1,746,250	3,415,000	1,826,250

様式2 緑地保全等事業計画地区一覧表

地区名	区分	既指定面積 (ha)	指定計画面積 (ha)	地区の概要			指定 要件	都市計画決 定年月日	土地買入計画 面積(ha)	計画期間における事業費及び国費(千円)							
				線引き	DID区 域	用途 地域				合計		土地買入れ				施設整備	
										事業費	国費	事業費	国費	うち申出対応		事業費	国費
														事業費	国費		
相模原近郊緑地 特別保全地区	近	73.00		調	外		首1	S48.9.14	4.20	2,800,000	(1540000)	2,800,000	(1540000)	1,680,000	(924000)		
相模横山・相模 川近郊緑地特別 保全地区	近	104.00		調	外		首1	H12.3.31	0.0	375,000	(206250)	375,000	(206250)	0	()		
下九沢内出緑地 保全地区	緑	3.90		調	外		3イ	H14.1.16	0.3	150,000	(50000)	150,000	(50000)	90,000	(30000)		
八瀬川沿い特別 緑地保全地区 (仮称)	緑指	-	8.50 (8.5)	市、調	外	住	3イ	-	0.0	90,000	(30000)	90,000	(30000)				
										0	()						
										0	()						
										0	()						
										0	()						
										0	()						
										0	()						
										0	()						
										0	()						
										0	()						
										0	()						
										0	()						
										0	()						
										0	()						
										0	()						
										0	()						
										0	()						
										0	()						
										0	()						
合 計		180.90	8.50 (8.5)						4.5	3,415,000	(1826250)	3,415,000	(1826250)	1,770,000	(954000)	0	()

様式3-1 緑地保全等事業計画地区個別表(特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区)

都府県名	神奈川県		都市名	相模原市		事業主体	市		区分	近	
ふりがな	さがみはら			区域名	当初の都市計画決定		昭和48年9月14日				
地区名	相模原近郊緑地特別保全地区			相模原	直近の都市計画変更						
既指定面積(ha)	73.0		指定計画面積(ha)			指定予定年度					
地区の概要・指定目的						これまでの事業実施状況					
相模原近郊緑地保全区域の東部に位置し、大野台を中心とする台地面にある良好な平林地であり、周辺にはゴルフ場、農地、大学用地などが多く、当該地区のほかにまとまりのある樹林地は少なく、貴重な緑地となっている。						土地の買入れ 27.1 ha(H14年度以前は県事業)					
		国有地	県有地	市町村有地	民有地	合計	施設整備計画				
土地の所有状況(ha)		0.1	20.1	10.5	42.3	73.0	施設名	規模	事業費(千円)	国費(千円)	
買入れ計画面積(ha)					4.2	4.2					
					7.0	7.0					
土地買入れ事業費及び国費(千円)	事業費				2,800,000	2,800,000					
	国費				1,540,000	1,540,000					
うち買入れ申出対応(千円)	事業費				1,680,000	1,680,000					
	国費				924,000	924,000					
備考											
								計	0	0	

様式3-1 緑地保全等事業計画地区個別表(特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区)

都府県名	神奈川県		都市名	相模原市		事業主体	市		区分	近	
ふりがな	さがみよこやま・さがみがわ				区域名	当初の都市計画決定	平成7年3月14日				
地区名	相模横山・相模川近郊緑地特別保全地区				相模原	直近の都市計画変更	平成12年3月31日				
既指定面積(ha)	104.0		指定計画面積(ha)			指定予定年度					
地区の概要・指定目的						これまでの事業実施状況					
<p>相模川の左岸に伸びる斜面緑地は、県土を代表する相模川の河川景観を特色づける重要な要素として、貯水池周辺の自然環境と共に相模原近郊緑地保全区域の枢要部をなし、宅地化が進行している周辺環境の中で特に貴重な緑地帯である。</p>						<p>土地の買入れ 2.55 ha(H14年度以前は県事業)</p>					
		国有地	県有地	市町村有地	民有地	合計	施設整備計画				
土地の所有状況(ha)						0.0	施設名	規模	事業費(千円)	国費(千円)	
		0.0	1.7	46.8	55.6	104.0					
買入れ計画面積(ha)					0.0	0.0					
					2.5	2.5					
土地買入れ事業費及び国費(千円)	事業費				375,000	375,000					
	国費				206,250	206,250					
うち買入れ申出対応(千円)	事業費				0	0					
	国費				0	0					
備考											
								計		0	0

様式3-1 緑地保全等事業計画地区個別表(特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区)

都府県名	神奈川県		都市名	相模原市	事業主体	市	区分	緑	
ふりがな	しもくざわうちで			区域名	当初の都市計画決定	平成14年1月16日			
地区名	下九沢内出緑地保全地区			相模原	直近の都市計画変更				
既指定面積(ha)	3.9	指定計画面積(ha)			指定予定年度				
地区の概要・指定目的					これまでの事業実施状況				
<p>当該緑地の状況は、比較的緩やかな南側傾斜の斜面地であり、良好な樹林地であるが、一部宅地等により分断されており、また、東側部分では菜園分譲のために樹林が伐採されるなど、さらに開発が進む恐れがある。このため、開発を防止し、良好な都市環境を保全するとともに、身近な自然環境を確保していくことを目的として、特別緑地保全地区の指定をしたものである。</p> <p>なお、指定地区については、現状凍結的な保全を基本としていく考えであるが、今後、地域住民の意見等を聞きながら、必要な施設整備を行うなどし、市民の利用や維持管理への参加を推進していく予定である。</p>					<p>土地の買入れ 1.5 ha</p>				
	国有地	県有地	市町村有地	民有地	合計	施設整備計画			
土地の所有状況(ha)					0.0	施設名	規模	事業費(千円)	国費(千円)
	0.0	0.0	1.5	2.4	3.9				
買入れ計画面積(ha)				0.3	0.3				
				0.5	0.5				
土地買入れ事業費及び国費(千円)	事業費			150,000	150,000				
	国費			50,000	50,000				
うち買入れ申出対応(千円)	事業費			90,000	90,000				
	国費			30,000	30,000				
備考									
						計		0	0

様式3-2 緑地保全等事業計画地区個別表(指定計画地)

都府県名	神奈川県	都市名	相模原市	事業主体	市	区分	緑指		
ふりがな	やせがわぞい			区域名					
地区名	八瀬川沿い特別緑地保全地区(仮称)								
	指定予定面積(ha)	8.5		指定予定年度	平成22年度				
<p>地区の概要・指定目的</p> <p>当該地区は旧相模原市域の南西部の八瀬川沿いの段丘崖に位置し、市街化区域及び市街化調整区域にまたがる形で連なっている。</p> <p>当該緑地の状況は、比較的急な南側傾斜の斜面地であるが、一部平坦地も含まれており、全体的には良好な樹林地であるが、宅地等により分断されているところがある。</p> <p>また、当該緑地の市街化区域部分については、土地区画整理事業が行われた土地であるが、当該事業にあわせ市が取得したものである。</p> <p>今後、当該地区周辺の宅地化が見込まれる中で、開発を防止し、良好な都市環境を保全するとともに、地域住民が接触する頻度が高い身近な自然環境を確保していくことを目的として、特別緑地保全地区の指定を計画するものである。</p> <p>なお、施設整備については、当面予定はないが、地域住民の意見等を聞いたうえで、必要に応じて検討していく考えである。</p>				<p>これまでの事業実施状況</p> <p>土地の買入れ 2.9 ha</p>					
	国有地	県有地	市町村有地	民有地	合計	施設整備計画			
土地の所有状況(ha)	0.0	0.0	2.9	5.6	8.5	施設名	規模	事業費(千円)	国費(千円)
買入れ計画面積(ha)				0.5	0.5				
土地買入れ事業費及び国費(千円)	国費			30,000	30,000				
	事業費			90,000	90,000				
備考									
						計		0	0

社会資本総合整備計画（特定計画）【緑地保全等事業計画】 事後評価書

平成27年2月13日

計画の名称	緑地保全等事業計画																
計画の期間	平成20年度～平成24年度（5年間）					交付対象	相模原市										
計画の目標	（緑地保全等事業計画においては、「計画期間における保全の方針」）																
<ul style="list-style-type: none"> ・特別緑地保全地区を中心として、市民緑地制度、市保存樹林制度等を活用し、民有地におけるみどりの保全を推進する。 ・特別緑地保全地区における土地所有者からの「買入申出」に迅速に対応できるよう努め、申出から概ね3年程度で対応することを目標とし、買入れた土地については、良好に保全することを基本とする。ともに、市民利用や維持管理への参加などを推進する。 ・県有地についても良好な緑地環境が保たれるよう神奈川県と連携していく。 																	
計画の成果目標（定量的指標）																	
<ul style="list-style-type: none"> ・5年間における土地の買入れ面積を10.5haとする。 																	
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値			備考								
						当初現況値	中間目標値	最終目標値									
						（H20当初）	（H22末）	（H24末）									
相模原近郊緑地特別保全地区						6.5ha	-	13.5ha									
相模横山・相模川近郊緑地特別保全地区						2.1ha	-	4.6ha									
下九沢内出緑地保全地区						1.5ha	-	2.0ha									
（仮称）八瀬川沿い特別緑地保全地区						0.0ha	-	0.5ha									
全体事業費	合計 (A+B+C)	3,415百万円	A	3,415百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		0.0%						
事後評価																	
事後評価の実施体制、実施時期																	
事後評価の実施体制						事後評価の実施時期											
市内部評価						平成27年2月											
						公表の方法											
						市ホームページにて公表											
1. 交付対象事業の進捗状況																	
交付対象事業																	
A 緑地保全等事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	道路種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H20	H21	H22	H23	H24		
1-A-1	公園	一般	相模原市	直接	相模原市	-	-	相模原近郊緑地特別保全地区	土地の買入れ(4.3ha)	相模原市						1,877	
1-A-2	公園	一般	相模原市	直接	相模原市	-	-	相模横山・相模川近郊緑地特別保全地区	土地の買入れ(0.5ha)	相模原市						69	
1-A-3	公園	一般	相模原市	直接	相模原市	-	-	下九沢内出緑地保全地区	土地の買入れ(0.2ha)	相模原市						87	
1-A-4	公園	一般	相模原市	直接	相模原市	-	-	(仮称)八瀬川沿い特別緑地保全地区	土地の買入れ(0.0ha)	相模原市						0	
											合計	2,033					

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H20	H21	H22	H23	H24		
										合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考		
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
										合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考		

交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・相模原近郊緑地特別保全地区、相模横山・相模川近郊緑地特別保全地区及び下九沢内出緑地保全地区の3地区において、5.0haの土地の買入れを行った。											
定量的指標の達成状況	指標（相模原近郊緑地特別保全地区の買入れ面積）	最終目標値	7.0ha	目標値と実績値に差が出た要因	・土地所有者からの買入申出は最終目標値を上回る面積だったものの、事業費が計画のとおり確保できなかったため。								
		最終実績値	4.3ha										
	指標（相模横山・相模川近郊緑地特別保全地区の買入れ面積）	最終目標値	2.5ha	目標値と実績値に差が出た要因	・土地所有者からの買入申出が最終目標値を下回る面積だったため。								
		最終実績値	0.5ha										
	指標（下九沢内出緑地保全地区の買入れ面積）	最終目標値	0.5ha	目標値と実績値に差が出た要因	・土地所有者からの買入申出が最終目標値を下回る面積だったため。								
		最終実績値	0.2ha										
	指標（（仮称）八瀬川沿い特別緑地保全地区の買入れ面積）	最終目標値	0.5ha	目標値と実績値に差が出た要因	・土地所有者からの買入申出が無かったことにより、買入れを実施しなかったため。なお、近年の開発圧力の低下や指定の緊急性等を考慮し、指定を当面見送ることとした。								
		最終実績値	0.0ha										
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)													
3. 特記事項(今後の方針等)													

(参考図面)

